

## What's NEW

# 子どもの遊び



品川区教育委員会教育委員 海沼 マリ子

今の子どもたちが公園等で遊んでいる姿を見ていると、同じくらいの年齢の友達同士で遊んでいる事が多いようです。もちろんそれは悪い事ではありませんが、異なる年齢の子どもと遊ぶことも、時には大事なと思います。上の学年の子が下の学年の子に遊びを教えるなどすることで、社会性や協調性、またはルールづくり等を学んでいけるのではないのでしょうか。

なかなか簡単なことではないかもしれませんが、子どもたちには幅広い年齢の友達と、公園・広場等でのびのび遊んでほしいものです。

最近の子どもたちは昔と比べて外で遊ぶ時間そのものが減っているという問題もあるかと思えます。毎日のように塾や習い事に通わなければならない、なかなか遊ぶ時間がない子どもは多いでしょう。遊ぶにしても楽しいゲーム等がたくさんあつて、外で走り回って遊ぶような機会が少なくなっています。安心して遊べる場所が少なくなっていることも原因かもしれません。

その中で安全・安心に遊んでもらうためには、地域の中で大人たちが連携して子どもたちを見守ると同時に、地域と学校が連携していく必要があると考えます。品川区では、「地域とともにある学校づくり」を指しており、学校の運営や支援活動を地域の方が担っていく「品川コミュニティ・スクール」を展開しています。これから、学校と地域が今まで以上に連携し、子どもたちを支えていくようになると思われます。

地域が子どもを育てるということでは、すでに各町会や地区委員会等で子ども向けの事業を多く行っています。バスツアーや七夕まつり、餅つき大会など各地域で様々な行事が行われていますので、保護者の皆様も地域の町会等がどのような活動をしているか、是非確認していただければと思います。

そして、子どもたちには積極的にこういった活動に参加して、周りの子どもや大人とのコミュニケーションづくりをしてほしいと思います。

「子どもは風の子元気な子」と昔から言われるように、体力作りのためにも大いに戸外で遊んでもらうとともに、私達大人は次世代を担う子どもたちをしっかりと見守っていければと思います。





オリンピック・パラリンピック教育「ようい、ドン！」

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開幕まで約1200日となりました。

本区においては、すでに全区立学校・幼稚園で、「オリンピック・パラリンピックの精神」、「スポーツ」、「文化」、「環境」の4つのテーマに、「学ぶ」、「観る」、「する」、「支える」の4つのアクションを組み合わせた取組を行っています。

品川区3競技応援マスコット		
シナカモン	ビーチユウ	やたたま
ホッケー	ビーチバレーボール	ブラインドサッカー

各学校・園では、オリンピック・パラリンピック教育を通して、子どもたちに「おもてなし」「障害者理解」「スポーツ志向」「和の心」「国際的な視野」の5つの資質を重点的に育てています。

平成28年12月には、全校が、東京2020組織委員会から、「オリンピック・パラリンピック教育実施校」(愛称「ようい、ドン！スクール」)の認証を受けました。

東京2020大会を通して、子どもたち一人一人の心と体にかげがえのないレガシーを残すことができるよう、引き続き、計画的・継続的にオリンピック・パラリンピック教育を推進していきます。

なお、東京都のオリンピック・パラリンピック学習読本に加え、本年4月には、5年生以上の全児童・生徒に、品川区独自教材を配布し、各学校での活用を図ります。

オリンピック・パラリンピックの精神 × 学ぶ



パラリンピアンとの交流 (台場小学校)

都の学習読本やDVDを活用して学んだり、オリンピックやパラリンピアンを学校に招いて話を聞いたりすることで、自分の在り方や生き方を考えるきっかけとしています。

スポーツ × 観る・する



ホッケー体験教室 (富士見台中学校)

平成28年度から4年間かけて区内開催競技、応援競技の体験教室を各校で実施します。体験を通して、競技への興味・関心を高めるとともに、体を動かす楽しさを学んでいきます。

4つのテーマ	
オリンピック・パラリンピックの精神	スポーツ
文化	環境

4つのアクション	
学 ぶ	観 る
す る	支 える

文化 × する



ザンビア大使館との交流 (第四日野小学校、グローバル給食)

「世界ともだちプロジェクト」では、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することを目指しています。区内の大使館や領事館、姉妹都市や友好都市との交流も一層促進していきます。

環境 × 支える



花街道での菜の花の種まき (鮫浜小学校)

環境を支える活動は、大会ボランティアにつながる取組の一つです。清掃活動や花壇づくりなど地域に根差した学校での学びが、東京2020大会にも生かされます。

平成28年度	平成29年度	平成30年度
日野園 伊藤学 八潮学 荻原学 品葉学 豊葉学 鮫浜学 伊川学 鈴ケ森学 大原学 上神明学 浜川中 富士台	城南小 浅間小 御殿山 城第一 第三日 山台小 中延小 台小 源第二 旗台小 清水五 荻原第	三木小 水野小 四日野 第井小 大立小 京陽山 延山前 宮地越 後戸山 戸小東 大荻原

進んでいます！  
品川コミュニティ・スクール

●今後、全区立学校で実施

区では、平成28年度より区立小学校6校、中学校3校、義務教育学校6校を品川コミュニティ・スクールに指定しました。

平成30年度までに、全区立学校を品川コミュニティ・スクールに指定する予定です。(左表のとおり)

品川コミュニティ・スクールは校区教育協働委員会と学校支援地域本部から成り、学校地域コーディネーターが2つの組織をつないでいます。

校区教育協働委員会

地域の子どもの成長を学校だけでなく地域全体で支えていただくためには、地域の方の協力が必要です。

本委員会では、地域の子どもの学力向上や豊かな人間性の育成を図るため、児童・生徒アンケートや学力定着度調査の結果などを踏まえ、自校の課題を見出し、熟議を通してそれを解決するための方策を練っています。



浜川中学校・浜川小学校・鮫浜小学校 校区教育協働委員会の様子

学校支援地域本部

学校支援ボランティアによる今年度の学校支援活動を紹介します。

学習支援



【地域未来塾】  
放課後等に行う補習教室

八潮学園における  
大学生による学習支援

授業支援



伊藤小学校で行われた  
「商店街見学」の引率

「町たんけん」「お仕事体験」「職場体験」などでは、学校地域コーディネーターが地域の方々と事前に打ち合わせを行っています。また、「商店街見学」の引率補助や家庭科のミッションがけなど、様々な形で授業支援を行っています。

環境整備

学校の花壇の手入れや、図書館の蔵書の整理、校内の掲示などを行っています。



荻原平塚学園での  
品川カブ栽培支援



鈴ヶ森中学校の花壇作り

その他

学校が主催するお祭りへの支援、部活動支援、学校行事補助、読み聞かせなど、多様な取組を行っています。



伊藤学園での読み聞かせ



上神明小学校でのぶどう祭り

※各校の実態に応じて、学校支援を行っています。専門的な知識が必要な支援だけでなく、どなたでも気軽に御参加いただける支援もあります。詳細は各校の学校地域コーディネーターにお問い合わせください。

区長、教育長とPTA  
会長が意見交換会を  
行いました

濱野区長、中島教育長とPTA  
会長との意見交換会が昨年12月  
22日（木）、区役所で行われました。

中学校PTA連合会の木下会長  
のあいさつでスタートし、義務教  
育学校の運用、部活動指導員の充実、  
通学路の整備、学校施設に関わる  
要望、コミュニティ・スクールなど  
多岐にわたって、活発に意見を交わ  
しました。

閉会にあたって、小学校PTA  
連合会の秋廣会長が、「本日の意見  
交換会で得たことをそれぞれの  
PTA会長が持ち帰り、各校の発展



につながるようしっかりと共有し  
ていきたい」とあいさつし締めく  
くりました。

参加した他のPTA会長は、「品  
川区の教育について、区長、教育  
長と直接、意見を交わすことがで  
き有意義でした」と感想を話して  
いました。



「HEARTS」が  
サポートしています

平成25年に発足した品川学校  
支援チーム「HEARTS」（以下  
「ハーツ」）は、今年で5年目を  
迎えます。

いじめや不登校など様々な問題  
の中で、学校だけでは解決が困難な  
ケースに対して早期解決を図るため、  
社会福祉士4名・学校生活指導  
専門員1名・教育心理相談員2名  
の計7名が「ハーツ」として活動し、  
今年度は、月平均で約280回、学校  
との情報交換や保護者等との面談、  
家庭訪問等を行いました。

具体的には、子ども・保護者・  
学校からの要請に基づき、同じ活動  
拠点にいる教育総合支援センター  
内の教育相談員や巡回相談員とも  
連携を図りながら、学校・関係機関  
とともに解決までの方策の検討と  
その実施などに力を注いでいます。

特別支援教室が  
始まりました

特別支援教室は、「コミュニケー  
ションに課題のある児童や、感情  
や行動のコントロールの苦手な児  
童が個に応じた学習や少人数での  
活動を行う制度です。拠点校（区  
内8校設置）にいる訪問指導教員  
が在籍校にて指導に当たります。

本区では、平成28年4月から全  
ての区立小学校および義務教育学  
校前期課程においてこの特別支援  
教室を実施しています。今までの  
通級指導と比べて移動時間がなく  
なり、「指導を受ける日でも、友  
達と過ごせる時間が長くなった」、  
「在籍校の先生と相談がしやすく  
なった」などの声があがられてい  
ます。今後は多様な学びの場として、  
さらに充実した、特別支援教室の  
実施を目指します。

品川区立図書館広報誌

LiLiLi

Life Link Library を創刊



「街から図書館へ繋がる  
図書館から街へ繋げる」を「コン  
セプトに、平成28年10月14日(金)  
品川区立図書館広報誌「LiLiLi  
(リー・リー・リー)」を創刊しま  
しました。

創刊号の主な内容は、

- ★「秋×図書館街とイベントと本のミニガイド」秋を感じる区内のスポットと、関連資料を紹介する特集
- ★「ブック・レビュー」品川ゆかりの本「区内にゆかりのある10冊の本」について、図書館員の言葉で紹介
- ★「しながわの図書館めぐり」図書館をめぐりながら出会える、

区内の自然や史跡などを紹介 他

図書館から外へ飛び出す内容、カジュアルなデザインで、多くの方に手に取っていただけるような、フリーペーパーです。

年2回(春・秋)の発行を予定しており、品川区立図書館10館で配布している他、品川区立図書館ホームページ上でPDFデータを公開しています。配布は、なくなり次第終了です。

お近くの図書館に寄られた際は、ぜひ図書館広報誌「LiLiLi」を手に取ってみてください。

知って役立つ  
図書館講座を開催

平成28年12月3日(土)品川図書館において、「江戸の町民が愛した品川野菜2」を、東海道品川宿なすびの花代表大塚好雄氏を招いて開催しました。

今回の講座は、昨年大崎図書館で好評であった同講座の第2弾として企画したもので、10代から年配の方まで幅広い参加がありました。

江戸野菜のなかで、区にゆかりのある品川野菜や、今年で5回目となる品川カブの品評会について、スクリーン映像も交えた内容に、笑いも起こる和やかな講座となりました。

終了後には「お話が楽しかった」「江戸野菜について何も知らなかったが分かりやすかった」などの感想が聞かれました。

品川区立図書館は、居住地に関係なくどなたでも利用登録が出来ます。是非お気軽にご利用ください。



脊柱側弯症検診を  
新たに実施しました

平成28年度、5年生と7年生を対象に脊柱側弯症検診を導入しました。

脊柱側弯症とは、脊柱がねじれを伴って左右に曲がる症状のことを言います。もともと病気がある場合や、生まれつき背骨に奇形がある場合もありますが、一番多いのは、特発性側弯症と呼ばれる、成長期に見られるまだ原因の良く判らないタイプです。

検査手法として、背中を光を当て、縞模様を撮影し、左右の高さを計測・判定する「モアレ検査」を行います。精密検査が必要になった方に対しては、直接X線撮影・脊柱側弯症専門医師による診察を実施しています。脊柱側弯症を早期に発見し、適切な経過観察を行うことで重症化を予防していきます。



〈モアレ検査〉



第3回アジアカップが11月26日、27日香港で開催され、Vegaes (ベガース)源氏前がU-13男子日本代表として出場し準優勝に輝きました。また、1月15日に行われた第26回全国小学生ドッジボール選手権東京大会でも優勝。昨年の春、夏に続いて3大会連続の全国大会出場となります。なお、全国大会は3月26日北九州市メディアドームで開催されます。

品川区長杯争奪  
少年少女サッカー大会

第41回少年サッカー大会および第30回少女サッカー大会が1月22日〜2月11日に開催され、少年28チーム、少女4チームが熱戦を繰り広げました。

《少年の部》

- 優勝 FC戸越A
- 準優勝 八潮FC
- 第3位 エルフシュリット品川
- 第4位 立会D・FC

《少女の部》

- 優勝 清水台キッカーズ
- 準優勝 FCフェニックス



全チームキャプテン

第38回品川区長杯争奪  
少年野球大会

8月28日〜10月23日に開催され、70チームの参加で開催され、好試合が展開されました。

《少年の部》

- 優勝 立会キングス
- 準優勝 品川ホークス
- 第3位 水神ファイターズ
- 大井西ツインズ

《学童の部》

- 優勝 相生イーグルス
- 準優勝 品川ツインバード
- 第3位 浜川ドルフィンズ
- 元芝ハヤブサ

《ジュニアの部》

- 優勝 旗の台クラブ
- 準優勝 品川ツインバード
- 第3位 八潮ドリームキッズ
- 荏原イーグルス



立会キングス



相生イーグルス



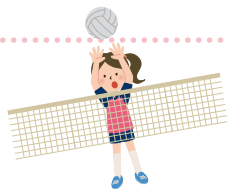
旗の台クラブ

第3回教育長杯小学生  
バレーボール新人大会

1月9日、総合体育館で開催されました。14チームが参加し、元気のいい声が会場内に響き渡っていました。

- 優勝 NEW ASAMADAI
- 準優勝 立会アタッカーズV・B・C

- 第3位 立会アタッカーズV・B・C (男子A)



NEW ASAMADAI